

# 前橋市学校教育情報化推進計画 改定版（案）についてのパブリックコメント（意見募集）の実施結果について

前橋市教育委員会事務局学校教育課

前橋市パブリックコメント手続実施要綱に基づき、いただいたご意見に対する市の考え方を公表します。取り纏めの都合上、いただいた意見を一部要約しています。今回いただいたご意見を参考に、前橋市学校教育情報化推進計画 改定版を策定しました。なお、計画に直接反映しないご提言・ご意見等については、今後の施策の参考にしてまいります。

大変貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

◆意見募集期間 … 令和6年1月22日（月）～令和6年2月13日（火）

◆意見提出者数 … 5（個人：3、学校：2）

◆意見件数 … ① 計画策定に関すること 10件

② 学校教育の情報化に関すること 10件

## ①計画策定に関すること 10件

No.	提出された意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>【P. 12】基本方針Bの発展期（後期）「情報モラル・セキュリティ教育の充実」について、現状の課題として「デジタルシティズンシップ教育の不足」や「保護者の理解と支援の不足」が考えられます。</p> <p>解決のための具体的な方策として「保護者向けのワークショップ」を開催し、保護者の理解を進め、家庭での活用を加速したい。</p>	<p>保護者向けのワークショップは各学校において情報モラル教育の一環として外部講師を招くなど、計画的に実施しています。</p> <p>今後も家庭と連携したワークショップなどを各学校主体で開催するなど、デジタルシティズンシップ教育が充実するよう、推進計画へ追記します。</p>
2	<p>【P. 12】基本方針Bの発展期（後期）「情報モラル・セキュリティ教育の充実」について、学校だけの指導ではなく、家庭でも行えるようにしてほしい。</p>	<p>家庭と連携して取り組める啓発活動や親子で受講できる講演会などを充実できるよう、推進計画へ追記します。</p>
3	<p>【P. 14】基本方針Cの発展期（後期）「個に応じた学びの保障」について、現状の課題として「地域の福祉的組織とつなぎ、教育の包摂性（インクルージョン）を担保する」ことが大切と考えます。</p> <p>具体的な方策として「福祉的組織との情報共有」を進め、児童虐待通知や相談室につながるアプリの導入をしてほしい。</p>	<p>福祉的組織との情報共有にむけて、基本方針Cにおいて不登校児や外国籍児、家庭で問題を抱えている児童生徒等の福祉的なサポートが充実できるよう、推進計画へ追記します。</p>
4	<p>【P. 14】基本方針Cの発展期（後期）「個に応</p>	<p>児童生徒が配布されたタブレット端末の</p>

	<p>じた学びの保障」について、現状の課題として「社会教育組織とつなぎ、教育の多様性(ダイバシティ)を提供する」ことが大切と考えます。</p> <p>具体的な方策として「地域の社会教育活動でのタブレット利用促進」を進めたい。</p>	<p>LTE 接続の利点を生かし、公民館の行事や自治会の活動で利用するなど、今後も地域や社会教育活動の場でタブレット利用を促進していきます。</p>
5	<p>【P. 14】基本方針Cの発展期(後期)「不登校支援の充実」について、保健室登校や校門登校など様々な方法で不登校支援が行われていると聞いています。</p> <p>オンラインでの不登校支援として「オンライン受講＝登校(出席)」ということを確認することはできないのか。</p>	<p>該当する児童生徒の自立を助けるうえで有効かつ適切であると判断する場合のオンラインでの学習活動は、文部科学省が示す条件を満たすことで「出席」として取り扱える場合もあります。</p>
6	<p>【P. 14】基本方針Cの発展期(後期)「不登校支援の充実」について、学校(先生)から不登校児への連絡手段としてメッセージ送信に「既読」機能があれば安否確認になるのではないのか。</p>	<p>現状のシステムでは「既読」機能はありませんが、令和6年度から導入する連絡システムには「既読」機能があります。</p> <p>基本方針Cに関連付けて有効的な活用方法を検討していきます。</p>
7	<p>【P. 14】基本方針Cの発展期(後期)「オンライン授業」について、通常授業と同時に行うことは負担が大きいので、オンライン授業を長期間行う際、学校に対して人員などのサポートはあるのか。</p>	<p>オンライン授業がスムーズに実施できるよう、GIGAスクール運営支援センターなどから支援員を派遣し、現場の負担軽減を図っています。</p>
8	<p>【P. 15】基本方針Dの充実期に「ドリル学習の活用促進」が挙げられていますが、宿題プリントの印刷や採点をしなくても負担を軽減する工夫は他にもあり、情報化とは無関係ではないのか。</p>	<p>市で導入しているドリル学習システムの「自動採点機能」や「教師が児童生徒の取組状況を一覧で把握できる機能」などを活用することで、プリントの配布・回収・採点・記録などの校務負担を軽減でき、情報化による校務の効率化が図れると考えます。</p>
9	<p>【P. 16】基本方針Dの発展期(後期)「校務支援システムの活用促進」について、年に数回程度の作業をICT化するとかえって負担が大きくなります。</p> <p>そのような作業をICT化するのであれば記入要領もICT化に対応する必要があると思います。</p>	<p>校務支援システムにおいて、年に数回しか行わない作業もシステムを利用する上で大切な作業と考えます。</p> <p>それらの作業が担当者の負担となるようならば、マニュアルの整備と合わせて作業内容も見直し、効率的に作業が行える体制づくりを検討していきます。</p>
10	<p>【P. 16】基本方針Dの発展期(後期)「学級通信等のデータ化の推進」について、Googleクラスルームでの配信も続けてほしい。</p>	<p>通信やチラシ等のデータ配信は、令和6年度から新しく導入される連絡システムを活用し、児童生徒・保護者に配信することで利</p>

		<p>便性の向上や校務負担の軽減を図りたいと思います。</p> <p>Google クラウドは授業に特化して利用する予定です。</p>
--	--	---

②学校教育の情報化に関すること 10件

No.	提出された意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p><b>【授業に関する意見】</b> 学習プリントなどはどんどんアプリ化してほしい。</p>	<p>基本方針Aや基本方針Eと関連付けながら学習プリントの効果的な活用方法について検討していきたいと思います。</p>
2	<p><b>【授業に関する意見】</b> 授業を映像や音声を保存して何度も繰り返し見られるようにしてほしい。</p>	<p>基本方針Aや基本方針Cに関連付けて必要に応じて検討していきたいと思います。</p>
3	<p><b>【授業に関する意見】</b> 子供たちが学校でタブレットを使用しているときに、子供の画面を教師がいつでも確認できるアプリの導入をしてほしい。</p>	<p>次期教育情報基盤更新時のアプリ選定の参考にしたいと思います。</p>
4	<p><b>【情報活用能力の育成に関する意見】</b> ネットリテラシーについて厳しく教育してほしい。</p>	<p>基本方針Bで情報モラル教育の強化について取り組んでいきたいと思います。</p>
5	<p><b>【情報活用能力の育成に関する意見】</b> コンピュータの基本的な操作を学ばせてほしい。</p>	<p>授業でタブレットを活用しながらコンピュータの基本操作を教えたり、中学校の技術・家庭科の技術分野で情報について教えたりしています。</p> <p>今後も基本的な操作についての指導を継続していきたいと思います。</p>
6	<p><b>【校務の効率化に関する意見】</b> ネットを活用して保護者や教師が楽になるよう取り組んでもらいたい。出欠連絡もネットでできると良い。</p>	<p>現在、8割の学校が欠席連絡のデジタル化を実施しており、来年度からは全ての市立学校で欠席連絡のデジタル化を実施する予定です。</p> <p>今後も ICT を活用して校務の効率化を進めていきたいと思います。</p>
7	<p><b>【組織体制に関する意見】</b> 自治体や教育委員会として学校現場の業務改善を進めるのなら、現場の実態を知る必要があると思います。現場の意見を吸い上げるためのやり取りが少ないと思います。</p>	<p>学校教育の情報化を推進するにあたり、「前橋市教育情報利活用推進委員会」を年2回程度開催し、その下部組織にあたる「ICT基盤整備部会」、「授業支援部会」、「校務支援部会」も毎年開催しています。</p> <p>これら委員会や部会には学校現場からの</p>

		<p>意見を取り入れられるよう校長、教頭、事務職員等の代表者も参加しています。また、先生方から意見を直接聴き取るアンケート等も実施しています。</p> <p>今後も学校現場の意見を取り入れられる体制を続けていきたいと思います。</p>
8	<p><b>【組織体制に関する意見】</b></p> <p>情報教育主任会では年度更新作業の説明がありますが、この内容を情報教育主任が担っていない学校もあります。</p> <p>情報教育主任会では、本来の情報教育についての情報交換や県の施策等の周知などをすべきと考えます。これでは情報教育の施策が現場に浸透しないのではないかと。</p>	<p>情報教育主任が学校内における情報教育を推進するためのキーパーソンとなれるよう、今後は会議や研修会の内容を精査して実施していきたいと思います。</p>
9	<p><b>【健康面に関する意見】</b></p> <p>タブレット等の機器使用時間が増えた子供たちに、視力低下や頭痛等の健康状況の変化はあるのか。</p>	<p>タブレットに限らず身近にある情報機器等を利用することによる視力低下や頭痛等の健康状況の変化は十分予想されます。</p> <p>学校から注意喚起のために配布しているリーフレットや日常指導の中で、タブレットに限らず身近な情報機器の利用時の健康面を指導しています。</p> <p>引き続き、児童生徒の健康と心身の発達に配慮しながら ICT の有効活用を推進していきたいと思います。</p>
10	<p><b>【その他（学校の環境整備）の意見】</b></p> <p>デジタル化は大事ですが、それ以上に子供たちの健康が大事です。感染症が流行しないよう学校の水道やトイレの環境整備を充実させてほしい。</p>	<p>貴重なご意見として、担当部署と共有します。</p>

○問い合わせ先 前橋市教育委員会事務局 学校教育課 情報教育推進係  
電話 027(898)6245